

Case : 40

ベッドを上げ過ぎて、利用者の足が床から離れ、前方へ転落しそうになる

場面の説明

ベッドを上げ過ぎてしまい、座位姿勢が保てなくなって、側方に座位が崩れ転落しそうになる



利用シーン	 起居・就寝  移乗  リモコン操作
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

介助者が目を離した不注意が考えられますが、移乗のための浅い腰掛位置の状態での高さ調整は、利用者自身にも危険が隠れています。利用者の座位姿勢が安定している状態（または臥位状態）であらかじめ高さ調整を行っておくことを習慣づけましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：利用者の姿勢に注意を払わずにベッドを高く上げ過ぎた
- モノ：端の部分が柔らかめのマットレスを使用していた
- 環境：座位姿勢を保つための手すりがあった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 40

ベッドを上げ過ぎて、利用者の足が床から離れ、前方へ転落しそうになる

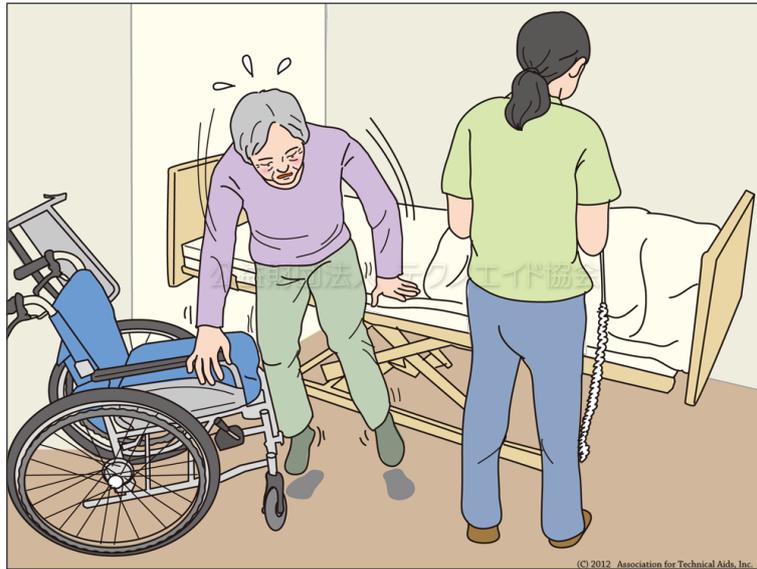
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ベッドを上げ過ぎてしまい、座位姿勢が保てなくなって、側方に座位が崩れ転落しそうになる



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ